

吉見中学校学校教育目標

学び合い・認め合い・高め合う ○学ぶ ○磨く ○鍛える

なぜ、勉強するのでしょうか？

中間テストが終わり、テストも返却されました。結果はどうだったでしょうか？「良かった」「悪かった」で一喜一憂し、終わりにしないでください。結果には、必ず理由があります。「良かった」には良かった理由が、「悪かった」には悪かった理由があるはずです。「悪かった」場合の理由は、例えば「勉強をまるでしなかった」「授業をしっかりと聞いていなかった」「試験範囲の内容は理解できているつもりだった」「予想が外れた」等。11月24・25日には、期末テストがあります。中間テストへの取組や学習内容の理解度をしっかりと振り返り、反省を生かして期末テストに臨んでほしいと思います。

さて、「なぜ勉強するのでしょうか？」「高校入試があるから」とか、「良い点数を取りたいから」とか、「良い成績を取りたいから」という人もいるかもしれません。この問いに、

将棋棋士 羽生善治さんは「たくさんを知ると生きていく上で役に立つから」

東京大学名誉教授 汐見稔幸さんは「好奇心や思考力、表現力を伸ばすため」

筑波大学准教授 落合陽一さんは「新しいことを考えたり、新しいことを身につける方法を学ぶため」

教育評論家 石田勝紀さんは「自分の成長のため」

と答えています。また、中学3年生の娘をもつある母親は「色々な知識を身につけることは、色々な人と話ができることになるから」とか、「今やっている方法よりも、早くできる方法や簡単にできる方法があるかもしれない。知識がなければそのもっと良い方法を自分で見つけることができないから」とも答えています。勉強する理由は、人によって異なり、ひとつではないでしょう。私は、「知らなかったことを知る、あるいはできなかったことができるようになる」と自分自身が豊かになる、あるいはものを観る目が広がるから」「自分の可能性や適性、興味関心を見つけるため」だと思っています。

とはいえ、中学校卒業後の進路選択は避けて通ることはできません。中学3年生になると、「受験勉強をしなければ。」という声をよく聞きます。あらためての受験勉強も大切ですが、定期テストの勉強や日頃の授業の積み重ねが受験勉強につながっていきます。教科の好き嫌いにかかわらず、50分の授業を受けなければいけないのであれば、その50分で授業内容を理解するという意気込みで取り組み、分からないことがあればその日のうちに先生に尋ねることです。勉強は知識の積み重ねでもあります。分からないものをそのままにしておくと、分からないものが次々と増えていってしまいます。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」とも言います。先生方を大いに利用してください。先生方は、その教科のプロであり、教えるプロです。

最後に田口久人さんの「勉強する理由」という言葉を紹介します。まさに、勉強する理由そのものではないでしょうか。

学校の勉強がそのまま 役立つことはないかもしれない

自分が何に向いているのか 興味を持っているのか 勉強したからこそわかることもある

やりたいことを見つけたとき 役立つこともある

勉強が嫌いでもいい 知識が役に立たなくてもいい 学び方は生き方となる

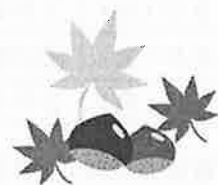
知らないことがあればまずは自分で調べてみる

苦手なことがあっても諦めずに考え続ける

本当にわからなければわかる人に聞いてみる

勉強とはいかに 自分が知らないかを知ること

知らない世界を知ること 学び続けることで もっと人生は楽しくなる



おめでとう！！

10月9日(金)・10日(土)の両日、陸上競技の新人体育大会県大会(於:熊谷陸上競技場)が開催されました。石原佳篤くんが4種競技(400m、110mH、走高跳、砲丸投げ)で第1位、島田琉可くんが400mで第2位、200mで第3位となりました。また、男子総合で第5位という素晴らしい成果をあげました。おめでとうございます。

新人体育大会比企地区予選会の記録(球技・格技)

【野球】1回戦	【サッカー】1回戦	【バレーボール】第3位
【男子バスケット】1回戦	【女子バスケット】第3位	
【男子ソフトテニス】団体 第3位	★個人 第2位 長島綾汰・前田勝輝	
【女子ソフトテニス】団体 2回戦	田中優奈・本澤咲希 ベスト8 舟橋美空・石川七海	
個人 第6位	★シングルス 第5位 豊島千輝	
【男子卓球】団体 第5位	★シングルス 第3位 關根 愛	
【女子卓球】団体 第3位		
【バドミントン】団体 1回戦		
ダブルス 第3位 岡部歩未・清水詩多		
シングルス ベスト8 岡部歩未		
【剣道】男子団体 2回戦	☆県大会出場	



「いじめ撲滅強調月間」

いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に集中的に

取り組んでいます。本校においても学校全体でアンケートや二者面談等を実施し、いじめの早期発見・早期対応に取り組んでおります。しかし、昨今はLINEやツイッターなどSNSを介した表面上見えにくいものもあります。生徒の皆さんは、いじめに遭ったり、気が付いたりしたら、一人で悩まず相談してください。また、保護者の皆さまにおかれましても、ご心配なことがあれば、担任や学年職員等にご相談ください。

以下は、埼玉県で開設している電話相談窓口の一部になります。

電話相談窓口

- 子どもスマイルネット 048-822-7007 (毎日/祝日・年末年始を除く 10時30分~18時)
- 埼玉県こころの電話(県立精神保健福祉センター) 048-723-1447 (平日/土・日・祝日・年末年始を除く 9時~17時)
- 埼玉いのちの電話(毎日24時間) 048-645-4343
- さいたまチャイルドライン 18歳以下の子ども専用(無料) 0120-99-7777 (毎日16時~21時)



漢字能力検定が行われます

吉見町では、生徒の日本語の能力、とりわけ語彙力・漢字能力の向上を目指して、公費による漢字能力検定を実施しています。本年度は、11月6日(金)に実施されます。学校では、受検級を所有級の1つ上の級とし、国語科で「漢字検定合格の手引き」を作成するとともに、朝読書の時間や家庭学習等を活用して学習を進めてまいります。

保護者の皆さまにおかれましては、御理解と御協力をお願いいたします。

【11月の主な行事予定】

2日(月)	特別支援学級小中合同遠足	14日(土)	県民の日
3日(火)	文化の日	16日(月)	全校三者面談(~20日(金))
4日(水)	新入生保護者入学説明会	23日(月)	勤労感謝の日
5日(木)	3年実力テスト	24日(火)	第3回定期テスト
6日(金)	漢字能力検定、生徒会引継ぎ式	25日(水)	第3回定期テスト、ふれあい講演会
13日(金)	2年生保護者説明会	27日(金)	道徳教育研究発表会

意欲あふれる教育実習生9名(10月12日(月)から6名、19日(月)3名)が教育実習に来ています。授業を中心に様々なことを学び、未来の埼玉教育を背負って立つような教師になってもらいたいと思います。